

「広報」



らぶらぶ



みんなでおたのしみかい

2016

2

vol.203

- 2 村長ごあいさつ
- 3~6 議会だより
- 7 第4回知夫里島どっさり祭り
- 8 優良少年団体県教育長表彰
- 9 ご島地グルメ
- 10・11 島の話題あれこれ
- 12 蛇巻／お知らせ／戸籍コーナー

小さな島 みなファミリー 知夫里島



村長ごあいさつ

知夫村長 福山 孝行

って、活力ある明るい未来の知夫づくりに取り組んでいかなければならないと考えるところでもあります。

その上に於いて、我とこ（知夫）の賑わいの復活を真剣に考えていただける方、或いは、定年を迎えた方など早くに知夫に帰ってきて、島の産業振興や明るい未来づくりに向けた取り組みに、知恵や力を貸していただきますようお願いいたします。

知夫に帰ることが困難な皆様には『ふるさと納税』に対する返礼の形も整えましたので、どうかそちらの方でも島の振興にご協力いただきますようお願いいたします。

また平素より、ふるさと納税や広報郵送料・花火の寄付等でご協力いただいております皆様には、心より厚く御礼を申し上げます。

これからの島づくりは、村民の皆様や出郷者の皆様からの、意見や対話を基に進めていくべきものと思っておりますので、今後とも、更なるご指導ご鞭撻、並びに、ご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。年頭にあたっての挨拶といたします。

村民の皆様はじめ出郷者の皆様、新年あけましておめでとうございます。本年が皆様にとりまして、益々ご健勝で幸多き年となりますことを、心よりご祈念申し上げます。

さて、昨年の知夫村は台風や低気圧等の暴風、或いは、集中豪雨や寒波などによる大きな被害もなく、村の主要産業のほとんどにおいて、活気が出てきたと実感出来た1年でありました。

畜産業にあつては、市場ごとに子牛価格が高騰し好景気に活気づくとともに、複数の新規就農希望者も現れ、先行き見込みも明るくなったところでもあります。

また、低迷が続いていた水産業でしたが、昨年はヨコワ釣漁を中心に、ほとんど

の漁種において好調をキープすることができ、一気に活気を取り戻すことが出来た年でありました。

観光業についても、世界ジオパークの認定効果が徐々に表れだし、外国人も含め入込客数が増えつつあったところ、昨年11月には世界ジオパークがユネスコの正式事業に格上げとなり、世界遺産並の価値が認められたことで、今後更なる観光客の増加が見込めるものと大いに期待するところでもあります。

そして、昨年には知夫村まち・ひと・しごと創生総合戦略策定委員会が未来に向けた提案を策定しましたので、この提案と第5次知夫村総合振興計画に沿ったもので、優先順位をつけながらスピード感を持

議会だより

12月定例議会概要

12月定例議会は12月10日に開催されました。上程された案件は12件ですべて可決されました。住民にとって身近な案件は次のとおりです。

▽12月補正予算の主な歳出

選挙年齢の制度改正によるシステム改修費129万円増額など、補正後の一般会計総額は14億6775万円です。

その他詳しい事は担当者まで

一般質問

12月の議会で4名の議員から質問がありました。

質問・回答は要約してあります。全記録は議会事務局にて公開いたします。

【萬議員】



●定住対策について

(1) 知夫村地方創生戦略会議で農業及び水産業共に、企業の必要性を述べていますが、村としての

様に考えていますか。

(2) 人を増やすための今後の住宅確保計画をどう考えていますか。

村長

萬議員からの『定住対策について』の一般質問に回答いたします。

質問は総合戦略の答申の内、第一次産業の企業化計画と住宅整備計画についてであります。総合戦略実施計画の進捗状況は、策定委員会からの答申を受け、役場のそれぞれの課で、提案のあった持分内容の精査と実施に向けての検討書作成中でありまして、現段階では申し訳ございませんが、萬議員の質問にお答えすることが出来ません。

各課からの検討書がまとまり次第、全体調整会議を開き、優先順位等つけて、最も効率的且つ効果的な執行に努めていく考えであります。



一般質問する萬議員

ただ、今私が考える中で確実に言えることは、1の水産業についてはまだ何とも言えないところもあります。農業については以前矢田村長時代に『畜産の3セク立上げ・サンシャイン計画』が作成され、実施に向けて検討しましたが、当時私も含め中牧整備の目処が立ってからのことではないかとして、実施に至りませんでした。今やつと「ふるさと農道や畜産公共事業」による中牧整備が動き出したところであり、数年後には概成を迎え、利用率を向上させていくことが可能となります。

その整備後の中牧と居島牧の適正放牧頭数を割り出すとともに、今

後における農家数や飼養頭数の動向を見定め、将来見込み等についてはサンシャイン計画の実施、或いは、企業誘致などを行う必要性もあるものと考えております。

2の住宅については、定住施策等の執行と住宅の過不足状況等を見極めながら、住宅不足が生じないよう、積極的に空家対策による有効活用と、村営住宅整備を並行して進めていく考えであります。ちなみに、来年度に於いても村営住宅2棟と空家改修事業を行うていく予定で、県の担当課に予算要求しているところであります。

【並河議員】



●特産品加工グループの今後の活動支援について

(1) 新たに特産品を保存する設備を建設する考えはないでしょうか。

(2) 特産品を島外に販売するルートの確立や支援を行っていく考えはありませんか。

村長

並河議員からの『加工グループ』の質問にお答えいたします。

まず第1点目の冷凍施設整備の新設に向けての考え方ですが、私は、ホテルや民宿・学校や保育所・招福苑等が出される料理については、出来るだけ知夫らしさにこだわってほしい思いを持っておりません。それは、早春から初夏にかけて知夫でよく採れる、メバルやカサゴ・クロエヤイワガキ・神葉やワカメなどの魚介藻類の他、ワラビやツワ・フキ・筍などの山菜類等であり、これらを年間通じて使っていくには、鮮度劣化を招かず長期保存の出来る、高度鮮度保持施設整備が不可欠であると認識しているところでもあります。

ただ、実施には冷凍設備だけで



一般質問する並河議員

なく、並河議員が9月議会に一般質問した加工場の建設も併せたもので検討し、来年度に於いて、しっかりとした運用方法も含めた計画案をまとめ、実施に向けて取り組んでいく考えであります。

尚、加工品のストックに緊急を要するようなことがあれば、漁協及び冷凍庫を使用している8組の方に、庫内の整理整頓によるスペース確保をお願いすれば、まだ新たな利用者が入っていく余地はあると思っております。

第2点目の加工品の販売等支援についての考え方ではありますが、このことは9月議会においての並河議員からの一般質問で回答したとおりであり、その内容は、今後村や国県からの支援等を仰ぐ必要があるのなら、まず、どこで・何を・どれほどのものを・どのように加工し、どう販売展開していくかなどの事業計画書を作成していただき、その審査と、それに基づいて適正な支援方法等について協議を進めていく必要があることと、村の窓口は、加工場や冷凍施設の整備については、補助金等のしほりもあることから産業課が対応し、商

品開発・販路開拓等については、観光振興課に対応させると回答したとおりでありますので、相談事等があれば担当課と相談しながら、しっかりとした形を作っていくべきと考えます。

【井尻議員】



●来居港ターミナルについて
(1)来居港ターミナル工事の進捗状況

- ①何時から工事に係るのか
 - ②完成は、29年度の予定か
 - ③工事中の代替施設はどうなっているのか
- (2)来居取扱店の運営方法について
- ①隠岐汽船が直営で運営するのか
 - ②現在の隠岐汽船取扱委託業者以外に希望者がいるのか
 - ③現在の運営形態以外に案を考えているのか

村長

井尻議員からの一般質問に回答いたします。

第1点目の『来居港ターミナルについて』であります。このことについては、今年の3月議会

の施政方針の中でも述べ、更には高田元議員からの一般質問でも回答しております。そしてその後、県土整備局主導によるターミナル施設整備検討会を開催するに当たり、各種関係機関から委員が選出され、議会からも向濱議長を委員として検討会議を重ねた結果、外観図や平面図もほぼ決まり山陰中央新報にも掲載されたところであります。その内容や進捗予定等については、私が全協の席で説明したつもりでしたが、説明の仕方が悪かったようですので改めて説明いたします。

まず、岸壁工事ですが、岸壁工事に使用するブロック等は、今年度に於いて製作を終えていますので、28年度工事は4月中に発注をかけ10月末ぐらいには完成予定だと聞いております。

尚、工事期間中の約7カ月間、フェリーは沖側の未使用岸壁に接岸しますが、波浪による抜港や船の損傷等の可能性を出来るだけ軽減させるため、岸壁工事が終了次第、新たな岸壁に接岸させる予定で調整をしています。

新ターミナル建設工事について

は、岸壁工事との同時施工が困難であるということと平成28年10月頃の発注となり、完成は平成29年度末頃になる予定だと聞いていますが、出来るだけ早い完成を望むため、今週初めに、島根県土木部に対し早期完成を要望してきたところでございます。

新ターミナル建設工事期間中の仮設待合所は、今年度中に旧レインボー岸壁背後の野積み場に設置する予定であります。その位置が沖側岸壁と内側岸壁の間地点となりますので、新岸壁及び、新ターミナルが竣工するまでの約2年間、フェリーの乗降口までの距離が遠くなり、利用者の皆様には大変ご不便をかけることになりますことを、この場よりご報告しておきます。

第2点目の『来居取扱店の運営方法について』であります。井尻議員が言うとおり、来居取扱店委託業者は新ターミナルが出来た暁には、来居取扱店を撤退したい旨の報告にきました。私としては再考を求め、慰留しているところであつて、また正式にやる・やらない等の回答をもらっていません。

ので、今のところはまだ井尻議員からの質問にあるような、次の段階に向けた話は全く進めてはおりません。

ただ、確実に言えることは、出来るだけ早い段階で決断し、村民の皆様にご不安を抱かせないよう最善の努力をしていくことと、隠岐汽船のフェリーが、新しいターミナルが出来た来居港に着かないというようなことは『絶対にならない』ということを申し述べて、現段階での回答とさせていただきます。

【小新議員】



●観光振興について

はどうなっているのか

(2)公共の宿の就労環境及び人材育成の今後はどう考えているのか。

観光振興課長

小新議員からの『観光振興について』の一般質問にお答えいたします。

第1点目の「観光振興におけるこれまでの取り組みについて」ですが、環境省、県の環境生活部自然

環境課、商工労働部観光振興課等の職員の方々をはじめ観光に訪れた方の感想は、知夫の自然環境と景観は癒しの世界を感じる大変魅力的な島であると聞いています。

また、島全体がシーカヤック、サイクリング、ウォーキングで完結できる遊興型の島だとの評価もいただいています。こうしたご意見もふまえて観光振興課で作成している全島公園化計画図に基づき観光振興をハード、ソフトの両面で事業を実施しています。ハード事業では、平成28年度からの工事予定である環境省の赤壁遊歩道、県環境生活部自然環境課の大頭遊歩道整備工事の実施に向けての取り組みや島内の観光誘導標識等の環境整備を行っています。ソフト事業では、商工労働部観光振興課、隠岐支庁観光振興課、隠岐世界ジオパーク、隠岐観光協会等からの支援を受けて、ジオガイド及びシーカヤックインスタラクター養成やサイクリングのモニターツアーを実施し併せて観光パンフレット、ガイドブックの作成や隠岐汽船との連携による「一日日帰り」、「ホテルグラウンドゴルフ」、「どっさり料理」

ツアー等による観光振興の取り組みを行っています。また、平成28年度からはシーカヤック、サイクリング、ウォーキングなどの癒し型体験型ツアー等を観光協会の取り組みとして実施し、観光協会の自立化と島全体による観光収益の増加を図りたいと考えています。11月17日に隠岐世界ジオパークが、ユネスコの正式事業化に認定されたことで今後は国際社会からの認知度向上が期待でき、より多くの人々が島を訪れる機会が増えることになるかと期待されています。観光の振興により更に魅力ある島づくりを行うことで、島に住んでいる人が島に誇りを持ち人生を豊かに



一般質問する小新議員

議員、議会の活動日誌

10月

島前町村組合議会 西ノ島町

関西知夫人会 大阪

議会全員協議会

議員研修 松江市

例月現金出納監査

議長・副議長会 松江市

知夫音楽会

はびこ（結婚仲人）セミナー 出雲市

11月

新規就農希望者面談

全国議長会 東京

近畿島根県人会 大阪

中学校総合学習発表会

例月現金出納監査

議会全員協議会

12月

定例議会

隠岐広域連合議会 隠岐の島町

議会全員協議会

例月現金出納監査

島前高校公開授業 海士町

一貫校を支える会

小学校学習発表会

島前町村組合臨時議会 西ノ島町

はびこ（結婚仲人）打合せ

議長会 松江市

1月

消防出初式

例月現金出納監査

隠岐広域連合運営委員会 隠岐の島町

議会全員協議会

暮らせることができるようにしたいと考えています。

第2点目の「公共の宿としての就労環境と人材育成について」ですが、現在の職員体制は、支配人とフロント業務をメインとしている正職員1名と14名のパート職員にて営業を行っています。正職員の不足により、フロント業務、誘客営業業務等に支障をきたしている状況であります。観光振興課とし

ても年間を通じて役場、観光協会のホームページや島根県定住財団の主催による東京、大阪、広島の設定フェアに参加して職員募集を行っています。実際に知夫まで視察に来られた方もいますが、まだ職員採用には至っていません。今後とも募集の継続をしていくとともに知夫人会等出郷者の方の力も借りながら職員の確保に努めていくつもりです。

また、人材育成については、ホテル職員の島外宿泊研修や隠岐の国商工会による接遇教育を実施していますが、ホテル従業員としての更なる資質向上を継続して図っていきたいと考えています。小新議員が言われるように隠岐島はフランスでミシュランガイドと並ぶ旅行ガイドブックブルーガイドに掲載されたこともあり、知夫村にもフランス、イタリアだけでなく外

国人の旅行者の方も見られるようになっていきますので、外国人対応も踏まえたガイド養成とガイドブックの作成等適切なおもてなしサービスができるよう、議員や住民の方々のアイデアを取り入れながら最大限努力していきたいと考えています。

第4回

とっさり祭り

知夫里島

屋台コーナーは、今回もたくさんのお客さんでした



11月1日に第4回とっさり祭りが開発センターを主会場に盛大に行われました。

ステージコーナーでは、保護者も子供と
いっしょにノリノリでした



今回もしまねっちは大人気でした



福祉体験コーナーでは、未来のお医者さんと
看護師さんが登場しました



知夫村 子ども「皆一踊り・歌舞伎」保存会

祝 優良少年団体 県教育長表彰に決定!

村に伝わる「皆一踊り・歌舞伎」の継承・発展のため長年に渡り熱心に指導を続けてこられた指導者の方々、夜間や休日的一所懸命練習し続けてきた歴代の小中学生たち、常に温かく応援して下さった地域の皆様。

この度、「知夫村子ども『皆一踊り・歌舞伎』保存会」（野田郁実会長、小中学校全児童・生徒）の継承活動が高く評価され、今年度の「『優良少年団体』県教育長表彰」に選ばれました。（県内2団体のみ!）



隠岐地区及び県審査会をクリアし、この度の栄えある受賞につながったことについて、心からお祝い申し上げ、併せて村民の皆様にもご報告いたします。

〔教育委員会〕

野田くん 喜びのコメント

ぼくは皆一の太鼓は3年間、歌舞伎は一昨年にさせていただきました。

先輩たちがこれまで36年間ずっと活動を続けてこられたことに驚きましたし、その活動を今、ぼくたちが続けてきたことを評価してもらえたことがとてもうれしいです。

後輩たちには、これからも指導者の方々に感謝の気持ちを忘れず、この素晴らしい活動を続けていってほしいと思います。

ご島地グルメ

「食」は、隠岐ユネスコ世界ジオパークの魅力の一つとして欠かさないコンテンツ。隠岐4島のさまざまな食の情報を発信している「ご島地グルメ実行委員会」の活動について、ご紹介します。



隠岐の食情報が満載!!



ご島地
どんぶり
さざえ天井

「ご島地グルメ実行委員会」は、隠岐ならではの「食の魅力」の情報を発信、また隠岐の食材を活用した商品展開を、島前・島後全4島の飲食店と協力しながら各島観光協会スタッフ・観光従事者を中心に4年前から活動しています。

これまで、隠岐の豊富なサザエを使ったご島地どんぶり「さざえ天井」や観光客向けに島の食材の特色を生かした船内弁当「隠岐めし」などの新メニューを飲食業者の方と共に開発し商品化しました。

各島の飲食店でご島地どんぶりを楽しむことができますが、知夫里島では、「ホテル知夫の里」でご島地どんぶり「さざえ天井」をお召し上がりいただけます。

また各島の飲食店情報や代表的なメニューなどを紹介した「ご島地グルメ」パンフレットを発行し、観光客への情報発信に努めています。

昨年12月には、地元民が選ぶ飲食店のおすすめメニューや人気のお土産品など、隠れた食の情報を発信するフリーペーパー「あばかん」も創刊されました。各港のフェリーターミナルや観光協会窓口等で入手できますので、ぜひお手にとってみてください。

観光客はもちろん、島民の皆さまにも活動を通じて魅力を発信していきます。

お問い合わせ
知夫里島観光協会
TEL08514-8-2272



ふるさと知夫寄附金 (ふるさと納税)のお礼

知夫村の地域福祉の向上や次世代に引き継ぐべき地域資源の保全、活用等を図るために、ふるさと「知夫里」への想いを持つ方や応援する方々からご理解、ご協力をいただきました。誠にありがとうございました。

お陰様で平成二十七年度的に十月から十二月末までの期間で、三十九名の方からご寄付をいただきました。ご寄付をいただきました皆様には心から感謝を申し上げます。

寄附者ご芳名

(順不同)

- 村越 芳光 様 (兵庫県)
- 浅見 洋 様 (大阪府)
- 田中 千恵子 様 (栃木県)
- 菊地 純一 様 (大阪府)
- 道 ひろし 様 (広島県)
- 西澤 一二 様 (兵庫県)
- 松林 久行 様 (東京都)
- 福田 實 様 (大阪府)
- 山田 由美子 様 (大阪府)
- 富川 博喜 様 (千葉県)
- 柿木 伸之 様 (島根県)
- 市川 艶子 様 (東京都)
- 匿名 二十七名

また、寄付金をいただきました方に知夫村の特産品を贈らせていただいております。皆様方にはご無理のない範囲で、今後もお協力を戴きますよう、よろしくお願いたします。



10月10日 10月11日 釣り大会

全関西磯釣連盟が主催する釣り大会が、島前3島を会場に行われ、70名の釣り師が参加しました。その中で、知夫からは、石鯛の部で57センチを釣り古谷くんが見事優勝しました。

優勝魚を手に微笑む古谷くん、豪華釣り竿を優勝賞品として頂きました。



島の話 あれこれ

11月8日 チビッコレスリング大会

川本町でチビッコレスリング大会がありました。



11月15日 村内テニス大会

恒例となりました村内テニス大会があり、子どもから大人まで、一緒になってテニスを楽しみました。



12月5日 イルミネーション点灯式

知夫イルミロードの点灯式がありました。





12月22日 火

大型クエ捕獲

多沢の萬漁師さんが、はえ縄漁でクエの32キロと40キロを釣りました。



サメ退治はお任せあれ!



ヨコワの養殖場にサメが出没し、漁師が退治しました。

1月6日 水 消防出初め式

消防出初めの後今年も、来居港で連結方式による放水がありました。



1月11日 月 磯釣り大会

毎年恒例の磯釣り大会が12名の参加者で行われました。



優勝しました!



釣り大会優勝者のクチムラ君

知夫里島キャラクター誕生!

知夫中3年の上仲真奈未さん作による知夫里島キャラクターが誕生しました。



蛇巻

11月28日には、各地区で蛇巻という行事が行われています。



大江地区の様子



蛇巻の後の大江地区の忘年会の様子

広告募集

広報「ちぶ」に広告を掲載しませんか。

- ・ 配布世帯数約1,200世帯 (村内及び島外出郷者)
- ・ このサイズで (横6cm縦8cm)
- ・ 島内の方：1回 3,000円
島外の方：1回 5,000円
- ・ 詳しくは、知夫村役場広報係までお問い合わせください。

▷電話 08514-8-9013
▷メール t.w.712@chibu.jp

「島根県最低賃金」のお知らせ

島根県内の事業所で働くすべての労働者とその使用者に適用される「島根県最低賃金」が、平成27年10月4日から次のとおり改定されました。

時間額 696円

詳しくは、島根労働局労働基準部賃金室 (電話0852-31-1158) 又は最寄りの労働基準監督署へお問い合わせください。



編集後記

今年、は岩ノリがあまり生えていませんが、クロアイヤサヨリがまだ釣れるようです。



金一封

いただきました。ありがとうございます。ございました。

〔広報郵送料〕(敬称略)
●奥村美佐子(島根県)

やすらかに
心からおくやみ申し上げます

道下	清高 (62)	多沢
濱	巖 (90)	薄毛
仲濱	純也 (77)	多沢
永見	菊野 (99)	古海

♡ 田上 遼 多沢
藤江 真実 松江市

ご結婚
おめでとございます

戸籍コーナー
(太字は村内在住者・敬称略)
平成27年10月5日
平成28年1月31日